

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

食中毒について



食中毒関連のニュースが続いています。菌を特定するには便を培養して調べれば分かりますが、早くても3日くらいはかかります。症状としてはどのような特徴があるのでしょうか？

Q.主な種類、症状は？

A.毒素型（黄色ブドウ球菌、ボツリヌス菌など）と感染型（O-157、サルモネラ、カンピロバクターなど）に分類されます。毒素型は潜伏期間が短く、発熱を伴わず腹痛・おうと・下痢で発症し、感染型は数日から1週間の潜伏期間を経て、発熱・血便・激しい腹痛で発症することが特徴です。

Q.ロタウイルスやノロウイルスとの違いは？

A.ロタウイルスやノロウイルスでは主に胃や小腸などの上部消化管がターゲットになります。消化能力が落ちるため水様の便になることが多く、胆汁などの消化液も混ざりにくくなるため、薄い色やときに白色の便になります。一方、細菌による食中毒は主に大腸の粘膜が障害されます。毒素により血流が障害され、粘液混じりの血便となることもしばしばです。O-157などの毒素発生型の菌では、尿毒症などを合併し、全身状態が急激に悪化することがあります。またカンピロバクターによる食中毒では回復後に筋力が低下してくるギランバレー症候群を合併することもあります。

Q.受診したほうがよい症状は？

A.発熱・血便・しぶりばらと表現する激しい腹痛があれば早めの受診が必要です。水様性下痢だけの場合は、こまめに経口補水液などを飲ませ、おう吐や活気低下、尿量の減少があれば直ちに受診しましょう。

Q.治療方法・薬はありますか？

A.一般的な食中毒は、安静と水分補給などの対症療法だけで、抗生物質を使わずに回復することが多いです。特にノロやロタでは脱水の予防が重要です。細菌性の食中毒では菌の同定と、毒素に対する対応が重要です。いずれにしても予防が重要となるので、流行する6～9月は食材の保存と調理時の十分な加熱、包丁・まな板の分別、手洗いが大切です。くれぐれもお子様に生の肉などは食べさせないでください。



9月1日に病院北側入り口（患者様用駐輪場側）に売店がオープンしました！！

今まで自動販売機があった場所の奥に売店ができました。急な入院で日用品などが必要になった場合にご利用ください。

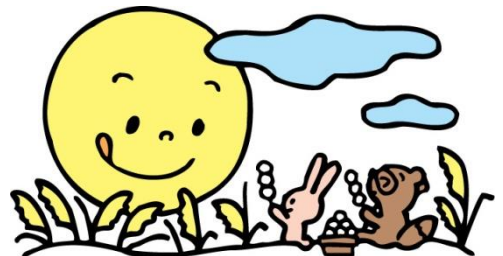
営業時間 平日 10:00～16:00
休日 10:00～15:00



当院の流行状況

RSウイルスが依然として多数検出されています。引き続き乳幼児のお子様がいらっしゃるご家庭は注意しましょう。

食中毒の原因となる**サルモネラ**、**カンピロバクター**が検出されています。涼しくなってきましたが食材の取り扱いなど十分に注意しましょう。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17
社会医療法人 真美会 中野こども病院
TEL: 06-6952-4771

<http://www.nakano-kodomo.or.jp>

9月の病棟行事は“おつきみクッキング”です

9月6日に病棟行事“おつきみクッキング”を行います。

栄養士の指導のもと白玉粉でお供え用のお団子を作ります。

幼児期の患者様はあらかじめこねたものを団子状に丸めてもらいます。

学童期の患者様は粉から団子作りに挑戦してもらいます。

食べることはできませんが、実際にお団子を作ることによって食育にも繋がると考えています。

☆おうちで挑戦してみましよう☆

白玉団子の作り方…

- ①白玉粉150gと水130gを準備する
- ②ボールに粉全部と水を2/3ほど入れて混ぜる
- ③残りの水を少しずつ入れながら“耳たぶのやわらかさ”になるまでこねる
- ④好きな大きさに丸めて、たっぷりのお湯でゆでる
- ⑤団子が浮いてきたら2-3分ゆでて、冷水にとる
- ⑥9個-4個-2個と3段に積んで完成☆

※白玉粉に水を少しずつ加えるのがポイントです



当院を受診される患者保護者様へ

○駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。

○お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。

○病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。

○待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。

○当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。

○診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。